

福祉先進都市・東京の実現に向けた地域包括ケアシステムの在り方検討会議  
「中間のまとめ」の構成案

## 1 検討会議の開催経緯等

### (1) 検討の背景

2025 年問題、東京の地域特性、日本創成会議の提言 など

### (2) 東京都長期ビジョンと東京都高齢者保健福祉計画

特養入所申込者の実態、施設と在宅サービスの整備、一都三県の連携、地域包括ケアシステムの構築 など

### (3) 検討の主旨・目的

## 2 検討会議の議論の展開

### (1) 総論

- ア 地域包括ケアシステムとは
- イ 人口構造の歴史的転換

### (2) 医療と介護

- ア 現状と議論のポイント
- イ 議論から見えてきた課題
- ウ 求められる対応

地域の相談窓口への支援、訪問看護ステーションへの支援、看取りの場の多様化と機能強化、ロボット介護機器のモデル的導入 など

- エ 今後の議論の方向性

既存建物の活用、在宅医療、人材対策、24 時間型サービスの普及 など

### (3) 介護予防と生活支援

- ア 現状と議論のポイント
- イ 議論から見えてきた課題
- ウ 求められる対応

認知症の人を適時適切な医療につなぐための支援、認知症の人の在宅生活を支えるケアモデルの開発、地域全体で取り組む介護予防の推進、生活支援サービスを担う多様な主体の発掘・育成 など

- エ 今後の議論の方向性

地域全体での認知症の人の支援、多様な地域資源の活用、従業者の仕事と介護の両立 など

### (4) 高齢期の住まい方 ※(2)・(3)と同構成

## 3 資料編

開催実績、年間予定、委員名簿